

# 文京区水害ハザードマップ

【神田川・隅田川版】

## 水害ハザードマップについて

この地図は、東京都の作成した浸水予想区域図を基に、河川の氾濫及び下水道の溢水により浸水が想定される区域及び浸水深を示すとともに各地域の避難所を明示し、区民の皆さんの避難などに役立てるために作成したものです。

浸水被害が予想される区域及びその程度は、想定しうる最大規模の降雨（総雨量690mm・時間最大雨量153mm）を基にシミュレーションを行っています。雨の降り方、土地の形態の変化、河川・下水道の整備状況等により変化することもあります。したがって、大雨が降ると、常にこの地図のような浸水被害が発生するというものではありませんが十分にご注意ください。

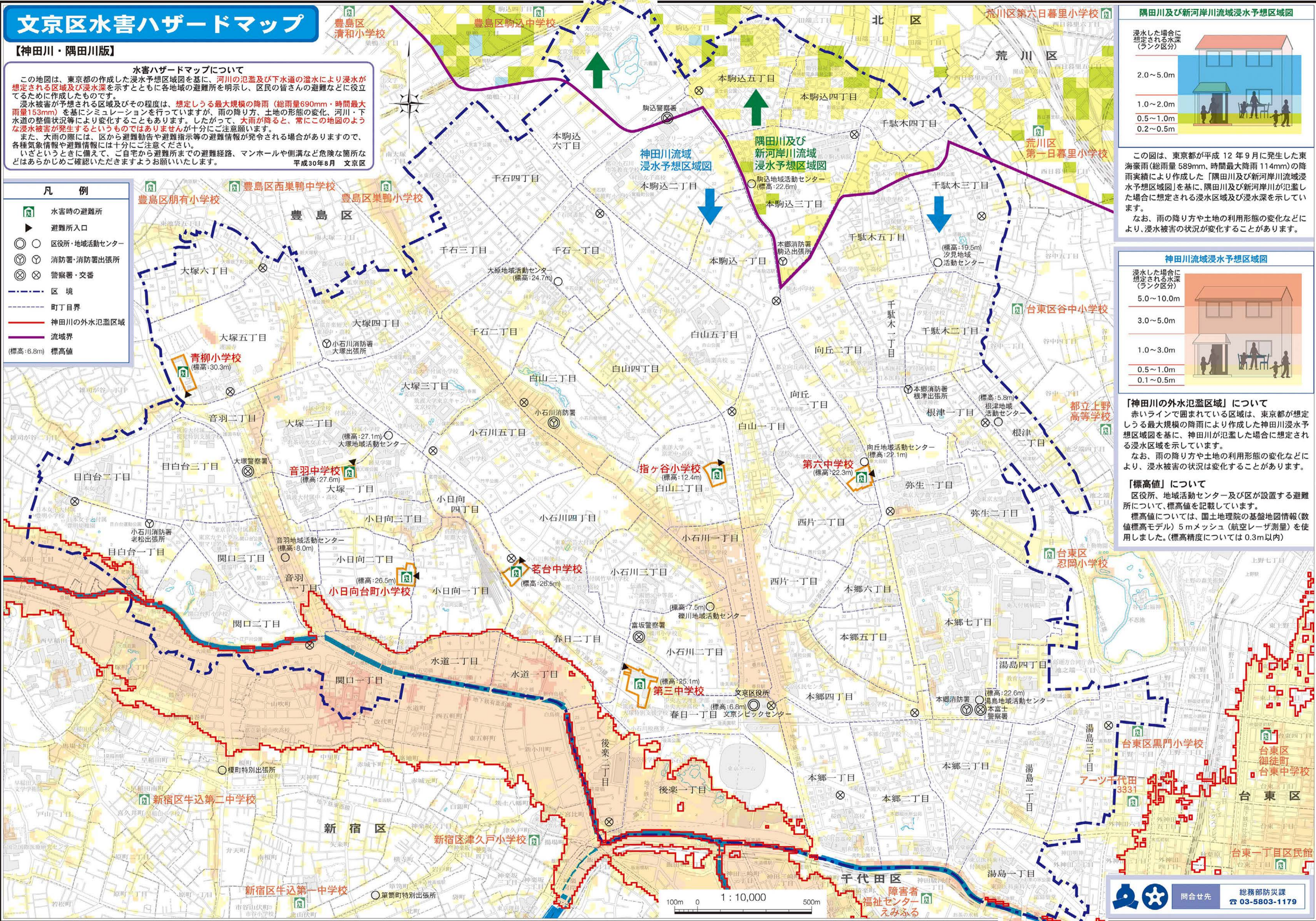
また、大雨の際には、区から避難勧告や避難指示等の避難情報が発表されることがありますので、各種気象情報や避難情報には十分にご注意ください。

いざというときに備えて、ご自宅から避難所までの避難経路、マンホールや側溝など危険な箇所などはあらかじめ確認いただきますようお願いいたします。

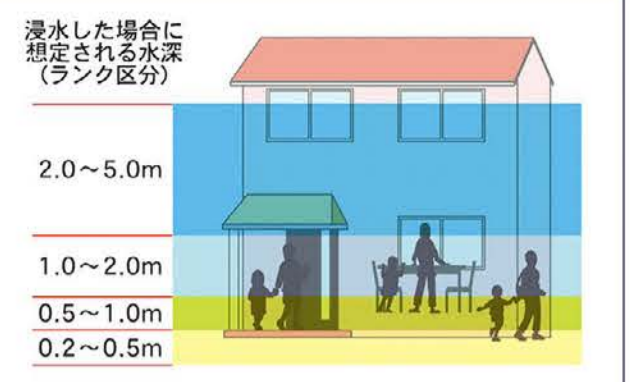
平成30年8月 文京区

## 凡例

- 水害時の避難所
- 避難所入口
- 区役所・地域活動センター
- 消防署・消防署出張所
- 警察署・交番
- 区境
- 町丁目界
- 神田川の外水氾濫区域
- 流域界
- (標高:6.8m) 標高値



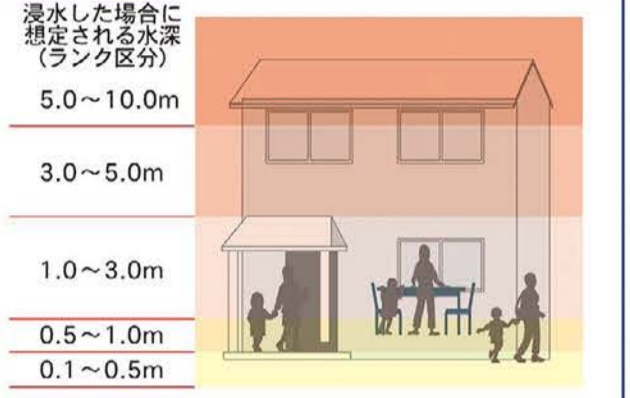
## 隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図



この図は、東京都が平成12年9月に発生した東海豪雨（総雨量589mm、時間最大降雨114mm）の降雨実績により作成した「隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図」を基に、隅田川及び新河岸川が氾濫した場合に想定される浸水区域及び浸水深を示しています。

なお、雨の降り方や土地の利用形態の変化などにより、浸水被害の状況が変化することがあります。

## 神田川流域浸水予想区域図



「神田川の外水氾濫区域」について  
赤いラインで囲まれている区域は、東京都が想定しうる最大規模の降雨により作成した神田川浸水予想区域図を基に、神田川が氾濫した場合に想定される浸水区域を示しています。

なお、雨の降り方や土地の利用形態の変化などにより、浸水被害の状況は変化することがあります。

「標高値」について  
区役所、地域活動センター及び区が設置する避難所について、標高値を記載しています。

標高値については、国土地理院の基盤地図情報（数値標高モデル）5mメッシュ（航空レーザ測量）を使用しました。（標高精度については0.3m以内）



# 水害に備えて

## 台風

台風とは、北西太平洋または南シナ海に発生した熱帯低気圧のうち、低気圧域内の最大風速(10分間平均)がおよそ17m/s以上のものをいいます。大きさは「強風域(風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがない場合に吹く可能性のある範囲)」の半径で、強さは「最大風速」で表されています。

### 〈台風の大きさと階級分け〉

階級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

(気象庁による)

### 〈台風の強さと階級分け〉

階級	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

(気象庁による)

## 集中豪雨

集中豪雨は、狭い範囲に大量の雨が降る現象です。中小河川の氾濫や土砂災害による被害が予想されます。

### 〈雨の強さと降り方〉

1時間雨量(mm)	雨の降り方
10以上～20未満	ザーザーと降る。雨の音で話し声が良く聞き取れない。
20以上～30未満	どしゃ降り。傘をさしていてもぬれる。側溝や下水、小さな川があふれる。
30以上～50未満	バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。
50以上～80未満	滝のように降る。傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険。
80以上～	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。

(気象庁による)

## 避難時の心得

区から避難勧告や避難指示等があった場合には水害ハザードマップに掲載してある避難所に立ち退き避難しましょう。なお、指示された避難所への避難が困難な場合、または、雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合には、近くの頑丈な3階建て以上の建物への自主的な避難や、建物内のより高い部屋等へ避難する屋内安全確保を行いましょ。

### 避難情報と具体的な行動内容

避難情報	行動内容
避難準備・高齢者等避難開始	◆高齢者や障害者など避難に時間のかかる方(要配慮者)とその支援者は避難所への立退き避難を開始しましょう。 ◆その他の人は、立退き避難の準備を整え、防災気象情報に注意を払い、自発的に避難を開始することが望まれます。
避難勧告	◆避難所へ速やかに立退き避難を開始しましょう。
避難指示(緊急)	◆災害が発生していてもおかしくない極めて危険な状況です。未だ避難していない人は、避難所へ至急避難してください。

### ●お年寄りなどの避難に協力を

お年寄りや子ども、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子ども、病気の人の避難に協力しましょう。



### ●避難時には水の流れに注意

洪水による水の流れが、場所によっては非常に速いことが予想されます。水深が腰まであったり、浅くても水の流れが速ければ危険です。無理はせず、高所で救援を待ちましょう。

### ●はき物は運動靴で

素足、長靴は禁物。ひもで締められる運動靴にしましょう。

### ●マンホールに注意

大雨により、マンホールのふたが外れることがあります。危険ですから近寄らないでください。

### ●杖などで確認しながら

水面下では道路や側溝などの項目や穴が分かりにくいため、杖などで安全を確認しながら歩きましょう。

### ●車での避難は控えて

自動車での避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合を除きやめましょう。

## 都市型水害

都市型水害とは、舗装に覆われた都市部で起こる水害で、集中豪雨などで河川や下水の排水処理能力を超える雨が降ると、水が低い場所に集まり短時間のうちに浸水が起こることをいいます。特に近年は地下街に水が流れ込むことで、人命被害も発生しています。

## 注意報・警報発表基準

注意報	大雨	表面雨量指数*1	12
	洪水	流域雨量指数*2	22.1
	強風	平均風速	13m/s
警報	大雨	表面雨量指数	18
	洪水	流域雨量指数	—
	暴風	平均風速	25m/s

\*1 地面の被覆状況や地質、地形勾配などを考慮して、降った雨が地表面にどれだけ溜まっているかを数値化したもの。

\*2 河川の上流域に降った雨水が地表面や地中を通して河川に流れ出し、河川に沿って流れ下る量を数値化したもの。

各指標の詳細については、気象庁ホームページをご覧ください。

(気象庁による)

## 特別警報発表基準

警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に気象庁が「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼びかけます。

大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合

※表中の数十年に一度の現象に相当する降水量の指標は気象庁ホームページで公表しています。(気象庁による)

## 災害情報・気象情報を入手する方法

区内の降雨量および神田川の水位を観測し、以下のホームページ内で最新の雨量、水位情報、気象情報等を提供しています。

●文京区水防監視システムホームページ  
<http://bousaiweb.city.bunkyo.lg.jp/mizubousai/>

●文京区防災気象情報発信サイト  
<http://bunkyo.city.bosaiinfo.jp/pinpoint/index.html>

●気象庁ホームページ  
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

●東京アメッシュ(東京都下水道局:降雨レーダー)  
<http://tokyo-ame.jwa.or.jp/index.html>

区民の皆さん

文京区民チャンネル(CATV)  
文京区民チャンネルにおいて、災害情報をお知らせします。

文京区公式ホームページ  
URL:<http://www.city.bunkyo.lg.jp>

エリアメール(緊急速報メール)  
携帯電話事業者のNTTドコモ、au、SoftBankと協力し、区のエリア内の該当携帯電話に対して、災害情報を配信します。

防災行政無線屋外スピーカー  
災害情報を音声やサイレンでお知らせします。放送した内容は「電話応答システム」(☎0180-993-997)で確認できます。(24時間以内)

文京区公式ツイッター・フェイスブック  
区の公式ツイッターやフェイスブックで災害情報などをお知らせします。  
ツイッター「@bunkyo\_tokyo」  
フェイスブック「@bunkyo.tokyo」

Lアラート  
NHKデータ放送を活用し、テレビから災害情報をお知らせします。

文の京安心防災メール(登録制)  
登録者に文京区内の災害情報などをお知らせします。下記URLまたは二次元コードにアクセスして登録してください。  
<http://bunkyo.city.bosaiinfo.jp/mobile/bosaimail.cgi>

Yahoo!防災速報  
ヤフー株式会社と協力し、スマホのアプリを通じて災害情報を配信します。  
iPhone版  
Android版

## 水害時の避難所一覧

※地震時の避難所とは異なる場合がありますので注意してください。  
※区外の避難所(緊急避難所)には、「特別区災害時相互協力および相互支援に関する協定」に基づき避難が可能です。

### ●神田川外水氾濫時の避難所

	指定避難所	所在地	電話番号
1	小日向台町小学校	小日向2-3-8	03-3947-2371
2	第三中学校	春日1-9-31	03-3814-2544
3	茗台中学校	春日2-9-5	03-3811-2969
4	音羽中学校	大塚1-9-24	03-3947-2771

### ●荒川外水氾濫時の避難所

	指定避難所	所在地	電話番号
1	湯島小学校	湯島2-28-14	03-3813-6061

### ●内水氾濫時の避難所

	指定避難所	所在地	電話番号
1	指ヶ谷小学校	白山2-28-4	03-3811-6005
2	青柳小学校	大塚5-40-18	03-3947-2471
3	小日向台町小学校	小日向2-3-8	03-3947-2371
4	第三中学校	春日1-9-31	03-3814-2544
5	第六中学校	向丘1-2-2	03-3814-6666
6	茗台中学校	春日2-9-5	03-3811-2969
7	音羽中学校	大塚1-9-24	03-3947-2771

## 日頃からの水害対策

### ご自宅周りの確認事項

台風や豪雨の到来は予測できるからと安易に考えてはいけません。大雨や強風は私たちに何度も大きな災害をもたらしています。油断せず日頃から十分な対策を立てておきましょう。

**雨どい・雨戸**  
雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか。継ぎ目ははずれや塗装のはがれ、腐りはないか。雨戸にガタツキやゆるみはないか。

**屋根**  
瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはないか。トタンのめくれ、はがれはないか。

**ベランダ**  
鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高い物は室内へ。

**外壁**  
モルタルの壁に亀裂はないか。

**ブロック塀**  
ひび割れや破損箇所はないか。

**側溝**  
側溝に溜まった落ち葉等のゴミや土砂を取り除き、雨水の排水をよくしておく。

**窓ガラス**  
ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。また強風による飛来物などに備えて、シャッターを設置するなどの処置を。

## 緊急時の連絡先

名称	電話番号
文京区役所	03-3812-7111
事件・事故の場合	110
富坂警察署	03-3817-0110
大塚警察署	03-3941-0110
本富士警察署	03-3818-0110
駒込警察署	03-3944-0110
火災・救助・救急の場合	119
小石川消防署	03-3812-0119
本郷消防署	03-3815-0119
NTT東日本(電話の故障)	一般電話からの場合 113
	携帯電話・PHSからの場合 0120-444-113
東京電力株式会社 東京カスタマーセンター	0120-995-006
東京ガス株式会社 お客様センター	一般電話からの場合 0570-002-211
	PHS・IP電話からの場合 03-3344-9100
東京都水道局文京営業所	03-5840-8021
東京都下水道局 北部下水道事務所文京出張所	03-5976-2516

### 日頃からの備え

#### 日頃から次のことを行ってください

●安全な避難路の確認  
避難所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

●非常持ち出し品の事前準備を  
ラジオ、懐中電灯、食料、飲料水などは事前に用意しておきましょう。

#### 被害が心配されるときには

●正確な情報収集を  
ラジオ・テレビ・インターネット・文の京安心防災メール等からの水防情報、気象情報に十分注意しましょう。

●家財道具を移動  
浸水などのおそれがあるところでは、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動します。

●高齢者などの避難  
高齢者や乳幼児、病人などを安全な場所へ避難させましょう。

●地下施設への浸水にも注意  
豪雨時の地下室利用は危険です。地下駐車場にも注意しましょう。

#### 地下施設への浸水に備える

日頃から排水設備(ポンプ)の点検や、土のう、止水板を準備しておきましょう。また、あらかじめ土のうを用意したい方には貸与します。なお、区内各所に土のう置場を設置していますので、緊急の場合はご自由にご利用ください。

<http://www.city.bunkyo.lg.jp/bosai/doro/jigyou/shinsui.html>

問合せ先 土木部道路課 ☎03-5803-1250

